



# 開二小だより

Vol. 269

第3号

令和7年5月30日発行

練馬区立開進第二小学校

校長 椿田 克之

<https://www.nerima-tky.ed.jp/kaishin2-e/>

## 社会の中で自分らしく生きるために

校長 椿田 克之

令和7年度が始まって2か月を過ぎようとしています。子供たちは、新しい先生や友だち、学習環境に慣れて、各学年の学習に取り組んでいます。この2か月で1～4年生は遠足、6年生は移動教室を行いました。移動教室中は、5年生が中心となって学校生活を無事に行うことができました。遠足や移動教室は、「特別活動」という教育活動の1つです。いろいろな行事を通して、主体的に考えて、実践できるように指導しています。その中に「遠足・集団宿泊的行事」があります。“普段できない生活環境をみんなで行って、よりよい集団生活の在り方や公衆道徳の体験を積む”取り組みです。よりよい集団生活の在り方として、友だち同士協力し合う姿をどの学年でも見られました。山登りですれ違う人に「こんにちは」と挨拶をすることや駅までの道のりや電車の中で「しゃべらずに静かに過ごす」ことができる子たちが多く、公衆道徳が身に付いていると実感しました。1年生の遠足の帰りの電車の中で「校長先生、お座りください」と言われたときはびっくりしましたが、席に座って心がホカホカしました。

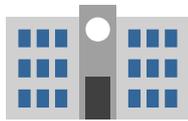
「自己指導能力」というものがあります。子供たちがこれからの社会において、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現が達成できるようにするために、身に付けていく力です。自分をよく知り、「何をしたいのか」「何をすべきか」主体的に問題や課題を見つけて目標を決めて、他の人の主体性を尊重しながら自分の行動を決めて、実行していく力です。この「自己指導能力」は、特別活動だけでなく、どの教科でも生活指導も含めた全教育活動において、高めていくことが重要です。

この「自己指導能力」を身に付け、高めていくために必要なことが4つあります。

- 「自分も一人の人間として大切にされている」と実感できる(自己存在感の感受)
- 失敗や間違いを笑わず、一緒になって考える学級になる(共感的な人間関係の育成)
- 自分から意見を述べたり調べたりするなど自ら考え選択して決める(自己決定の場の提供)
- お互いの個性や多様性を認め合い、安心して生活できる(安全・安心な風土の醸成)

「自己指導力」が高まることで、例えば「この先、立ち入り禁止」というルールがあったとき、ある子は「この先に行くと危ないことがあるからこの約束があるんだ」と、別の子は「他の子もそうしているんだから、私も守ろう」と、主体的に考えて、自律して、気持ちよく行動ができるようになります。このようなことを日常的に取り組んでいきながら、将来どのような社会になっても、広い視野をもって、自分らしく考え、生きていくことができる人になってほしいと願っています。

※参考資料:生徒指導提要 令和4年12月 文部科学省



# 6月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	朝会	クラス	朝学習	読書	クラス	
	委員会 ㊦遠足	安全指導 美化の日 ふれあいタイム ㊤眼科健診 全校5時間	5年3組のみ 5時間授業			
8	9	10	11	12	13	14
	朝会	クラス	特時	読書	集会	朝学習
	クラブ	避難訓練	㊥㊦歯科健診	PTA 会費集金日	なかよしの日 プール開き集会	学校公開 道徳授業地区 公開講座
15	16	17	18	19	20	21
	朝会	クラス	特時	読書	クラス	
	水泳開始 クラブ		下校12:55		㊡㊢㊣㊤㊦㊧ 離任式(5校時)	
22	23	24	25	26	27	28
	朝会	クラス	朝学習	読書	集会	
	委員会 定期健康診断終	㊠㊡㊢㊤㊦ 交通安全教室 ㊣自転車安全教室	㊣日生劇場		㊦こころの劇場	
29	30	朝会				
	㊣自転車安全教室 予備日 クラブ	㊦は全学年を表します。 ㊠㊡㊢㊣㊤㊦はそれぞれ学年を表します。 ㊧はあおぎり学級を表します。				

## 健康や安全に気をつけよう

生活指導部

6月の生活目標は、「健康や安全に気をつけよう」です。

梅雨の季節には、思いも寄らない事故や怪我を引き起こすことがあります。学校では24日に練馬警察署の方をお招きして交通安全教室を行います。ご家庭でも安全な登下校のために、交通事故やけがに気をつけるよう、話をお願いしたいと思います。6月からは水泳の授業が始まります。体調に心配のある場合には、無理せず事前にご連絡をお願いいたします。